

音楽Ⅰの評価の観点

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点	歌唱および器楽の基本的な奏法や、楽曲の内容について理解するとともに、創意工夫をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽を表現することや、音楽のよさを自分なりに味わいながら聴き、音や言葉で表現できるようにする。	音楽を表現する喜びや、他者と一体となって演奏する楽しさを味わう活動を通して、主体的に音楽を探究する意欲や他者と協働して物事に取り組む態度を養う。

期	月	学習内容	学習のねらい	教材①(歌唱曲・器楽曲)	教材②(鑑賞曲)
一学期	4	・オリエンテーション	・音楽のルールや授業内容、評価について知る		
		・校歌、歌唱の基礎	・校歌の歌詞と旋律をしっかりと覚える。歌う楽しさを味わう。	・校歌 ・翼をください(村井邦彦)	
		・楽典(リズム、音符と休符)	・音符や休符の名称と拍数を理解し、創作活動に活かす。		
		・【創作】リズム音楽	・リズム感覚を養うとともに、創作の喜びを味わう。		・Clapping Music(S.ライヒ)
	5	・【鑑賞】オペラの魅力を知ろう	・物語と楽曲の結びつきを感じ取る。オペラの魅力を味わう。		・オペラ《カルメン》(G.ビゼー)
		・楽典(音名と音部記号)	・音符と音部記号の関係の理解、音名の判別		
		・【器楽】三線(郷土の音楽)	・三線に触れ、親しみのよさを味わう。 ・郷土音楽の歴史を学ぶ。 ・琉球音階を含む様々な音階を学ぶ。(楽典)	正しい指で演奏(音階練習) ・安波節 ・ていんさぐぬ花	・国頭サバクイ ・三線の花 ・デンサー節 ・唐船ドリー
7	・曲のメッセージを感じ取って歌おう	・歌詞や楽曲の内容を理解し、楽曲にあった発声で歌う	・負けないで(小田哲朗)		
二学期	7	・実技試験・筆記試験 ・1学期のふりかえり	・1学期で学習した曲を中心に、歌唱(校歌とその他)および器楽の実技試験、楽典等の筆記試験を行う。 ・1学期で学んだことをふりかえって成果を実感し、まとめを行う。		
	8	・夏休みの宿題:写譜	・写譜をすることにより、楽譜の記入方法や1学期で学習した楽典基礎の復習をする。	・1学期の復習(教科書・プリントより)	
	9	・イタリア語の歌に挑戦	・外国語の発音や、国による音楽性の違いを感じ取る。	・Caro mio ben(G.ジョルダニー)	
		・【器楽】ヴァイオリン	・ヴァイオリンに触れ、音を出す喜びを味わう。 ・旋律を演奏する喜びを味わう。 ・合奏する喜びを味わう。	・基礎練習テキスト(音階練習、ポウイング) ・カノン(パッヘルベル)	・チャルダッシュ(モンティ)
	10	・楽典(調号と主音)	・調号の意味を理解し、音階の把握に繋げる。		
	11	・鑑賞《世界の諸民族の音楽》	・世界の民族の音楽や楽器		【音楽】・アリラン ・オルティンドー ・イヌイットの喉歌 など 【楽器】・アルフー(二胡) ・シタール ・ガムラン など
		・ヴォイスアンサンブル	・役割に分かれ、ひとつの音楽を演奏する。	・サザエさん	
12	・実技試験・筆記試験 ・2学期のふりかえり	・2学期で学習した曲を中心に、歌唱および器楽の実技試験、楽典等の筆記試験を行う。 ・2学期で学んだことをふりかえって成果を実感し、まとめを行う。			
三学期	1	・【器楽】ギター	・ギター演奏を通して音楽を奏でる喜びを味わう。 ・他者と協力して音楽を奏でる喜びを味わう。	・日曜日よりの使者 ・第三の男のテーマ	・ギターソロ『花は咲く(菅野よう子)』 ・ギターアンサンブル『群青(YOASOBI)』
	2	・卒業式の歌	・卒業生への思いを乗せて歌を歌う	・卒業式のうた	
		・学年末試験(歌唱・筆記)	・1年間の集大成として試験を行う。		
3	・1年間のふりかえり	・1年間で学んだことをふりかえって成果を実感し、まとめを行う。			

校長

教頭

指導者氏名: 印

音楽Ⅰの評価の観点

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点	歌唱および器楽の基本的な奏法や、楽曲の内容について理解するとともに、創意工夫をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽を表現することや、音楽のよさを自分なりに味わいながら聴き、音や言葉で表現できるようにする。	音楽を表現する喜びや、他者と一体となって演奏する楽しさを味わう活動を通して、主体的に音楽を探究する意欲や他者と協働して物事に取り組む態度を養う。

期	月	学習内容	学習のねらい	教材①(歌唱曲・器楽曲)	教材②(鑑賞曲)	
一学期	4	・オリエンテーション	・音楽のルールや授業内容、評価について知る			
		・校歌、歌唱の基礎	・校歌の歌詞と旋律をしっかり覚える。歌う楽しさを味わう。	・校歌 ・翼をください(村井邦彦)		
		・楽典(リズム、音符と休符)	・音符や休符の名称と拍数を理解し、創作活動に活かす。			
	5	・【創作】リズム音楽	・リズム感覚を養うとともに、創作の喜びを味わう。			・Clapping Music(S.ライヒ)
		・【鑑賞】オペラの魅力を知ろう	・物語と楽曲の結びつきを感じ取る。オペラの魅力を味わう。			・オペラ《カルメン》(G.ビゼー)
		・楽典(音名と音部記号)	・音符と音部記号の関係の理解、音名の判別			
		・【器楽】三線(郷土の音楽)	・三線に触れ、親しみのよさを味わう。 ・郷土音楽の歴史を学ぶ。 ・琉球音階を含む様々な音階を学ぶ。(楽典)	正しい指で演奏(音階練習) ・安波節 ・ていんさぐぬ花	・国頭サバクイ ・三線の花 ・デンサー節 ・唐船ドーイ	
6	・曲のメッセージを感じ取って歌おう	・歌詞や楽曲の内容を理解し、楽曲にあった発声で歌う	・負けないで(小田哲朗)			
	7	・実技試験・筆記試験 ・1学期のふりかえり	・1学期で学習した曲を中心に、歌唱(校歌とその他)および器楽の実技試験、楽典等の筆記試験を行う。 ・1学期で学んだことをふりかえって成果を実感し、まとめを行う。			
二学期	8	・夏休みの宿題:写譜	・写譜をすることにより、楽譜の記入方法や1学期で学習した楽典基礎の復習をする。	・1学期の復習(教科書・プリントより)		
	9	・イタリア語の歌に挑戦	・外国語の発音や、国による音楽性の違いを感じ取る。	・Caro mio ben(G.ジョルダニー)		
		・【器楽】ヴァイオリン	・ヴァイオリンに触れ、音を出す喜びを味わう。 ・旋律を演奏する喜びを味わう。 ・合奏する喜びを味わう。	・基礎練習テキスト(音階練習、ボウイング) ・カノン(パッヘルベル)	・チャルダッシュ(モンティ)	
		10	・楽典(調号と主音)	・調号の意味を理解し、音階の把握に繋げる。		
	11	・鑑賞《世界の諸民族の音楽》	・世界の民族の音楽や楽器		【音楽】・アリラン ・オルティンドー ・イヌイトの喉歌 など 【楽器】・アルフー(二胡) ・シタール ・ガムラン など	
		・ヴォイスアンサンブル	・役割に分かれ、ひとつの音楽を演奏する。	・サザエさん		
12	・実技試験・筆記試験 ・2学期のふりかえり	・2学期で学習した曲を中心に、歌唱および器楽の実技試験、楽典等の筆記試験を行う。 ・2学期で学んだことをふりかえって成果を実感し、まとめを行う。				
三学期	1	・【器楽】ギター	・ギター演奏を通して音楽を奏でる喜びを味わう。 ・他者と協力して音楽を奏でる喜びを味わう。	・日曜日よりの使者 ・第三の男のテーマ	・ギターソロ『花は咲く(菅野よう子)』 ・ギターアンサンブル『群青(YOASOBI)』	
	2	・卒業式の歌 ・学年末試験(歌唱・筆記)	・卒業生への思いを乗せて歌を歌う	・卒業式のうた		
	3	・1年間のふりかえり	・1年間で学んだことをふりかえって成果を実感し、まとめを行う。			

校長

教頭

令和6年度 北山高等学校音楽科 年間指導計画(音楽Ⅱ:2学年普通科) 教科書:教育芸術社 MOUSA②

音楽Ⅱの評価の観点

指導者氏名: 印

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点	歌唱および器楽の効果的な奏法や、楽曲の内容および背景について理解するとともに、創意工夫を生かして演奏するために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに音楽を表現することや、音楽のよさを深く味わいながら聴き、音や言葉で表現できるようにする。	音楽を表現する喜びや、他者と一体となって演奏する楽しさを味わう活動を通して、主体的に音楽を探究する意欲や他者と協働して物事に取り組む態度を養い、生活や社会を豊かにする姿勢を身に付ける。

期	月	学習内容	学習のねらい	教材①(歌唱曲・器楽曲)	教材②(鑑賞曲)
一 学 期	4	・オリエンテーション、校歌	・音楽のルールや授業内容、評価について確認	・校歌	
		・歌う楽しさを味わおう	・歌唱の基礎を確認し、歌う楽しさを味わう	・SUN(星野源)	
		・楽典(音階)	・音階の特徴について理解し、創作活動に活かす。		
		・【創作】旋律の雰囲気を変化させよう	・リズム感覚を養うとともに、創作の喜びを味わう。		・きらきら星変奏曲(W.A.モーツァルト)
	5	・【鑑賞】映画を彩る音楽	・物語と音楽の関係性を知る		・『ハリーポッターと賢者の石』サウンドトラックより(J.ウィリアムズ)
		・楽典(音名と音部記号)	・音符と音部記号の関係の理解、音名の判別		
	6	・【器楽】三線(郷土の音楽)	・三線の効果的な奏法を探る。 ・民謡と地域の結びつき ・現代にも活躍する三線	・芯のある音で演奏(基礎練習) ・安里屋ユンタ ・涙そうそう	・秋の踊り ・島唄
・曲のメッセージを感じ取って歌おう		・歌詞や楽曲の内容を理解し、楽曲にあった発声で歌う	・ハナミズキ(マシコタツロウ)		
7	・実技試験・筆記試験 ・1学期のふりかえり	・1学期で学習した曲を中心に、歌唱および器楽の実技試験、楽典等の筆記試験を行う。 ・1学期で学んだことをふりかえって成果を実感し、まとめを行う。			
二 学 期	8	・夏休みの宿題:写譜	・写譜をすることにより、楽譜の記入方法や1学期で学習した楽典基礎の復習をする。	・1学期の復習(教科書・プリントより)	
	9	・フランス語の歌に挑戦	・外国語の発音や、国による音楽性の違いを感じ取る。	・Je Te veux(E.サティ)	
		・【器楽】ヴァイオリン	・ヴァイオリンの効果的な奏法を探る。 ・旋律の美しさを追求する喜びを味わう。 ・表現豊かに合奏する喜びを味わう。	・基礎練習(音階練習、ボウイング) ・虹の彼方に(ハロルド・アーレン) ・威風堂々(エルガー)	・G線上のアリア〜ヴァイオリン編曲〜(J.S.バッハ) ・《和声と創意の試み》第1集(四季)から(冬)(A.ヴィヴァルディ)
	10	・楽典(反復記号と形式)	・反復記号の意味を理解し、音楽の形式を知る。		・ピアノソナタOp.27-2《月光》第3楽章(L.v.ベートーヴェン)
	11	・【鑑賞】コンテンポラリー・ミュージックを楽しもう	・時代と共に生まれる新たな試みを体感する。		・ハンガリアン・ロック(G.リゲティ)
		・日本の心を感じ取って歌おう	・日本語による言葉の抑揚や、歌詞の奥深さを感じて歌う。	・浜辺の歌(成田為三)	
12	・実技試験・筆記試験 ・2学期のふりかえり	・2学期で学習した曲を中心に、歌唱および器楽の実技試験、楽典等の筆記試験を行う。 ・2学期で学んだことをふりかえって成果を実感し、まとめを行う。			
一	1	・【器楽】ギター	・ギターを通して表現を追求する喜びを味わう。	・愛のロマンス(スペイン民謡)	

令和6年度 北山高等学校芸術(音楽)年間計画(保育と音楽:3学年普通科)

校長

教頭

保育と音楽の評価の観点

指導者氏名: 印

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点	歌唱および器楽の効果的な奏法や、楽曲の内容および背景について理解を深めるとともに、創意工夫や表現上の効果を生かして演奏するために必要な技能を身に付けるようにする。	音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽のよさや美しさを深く味わいながら聴き、音や言葉で表現できるようにする。	音楽を表現する喜びや、他者と一体となって演奏する楽しさを味わう活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、他者と協働して物事に取り組む態度を養い、人生や社会を明るく豊かにする姿勢を身に付ける。

期	月	題 材	学習のねらい	教材①(歌唱曲、器楽曲)
一 学 期	4	・オリエンテーション ・声による音の模倣表現	・歌う楽しさを感じ取らせる。 ・歌詞及び曲想の把握と表現の工夫。	・幼児・児童向けのうたから数曲選曲する。
		・キーボード実習①	・弾き語りに必要な能力を養うため、基本的な指の動かし方を身に付ける。	・こどものばいえる 上巻(音楽之友社)より
	5	・保育検定取得に向けて	・全員での取得を目指し、保育者としての基礎知識を検定取得から学ぶ。	・保育検定の過去問題集から数曲抜粋する
	6	・キーボード実習②	・弾き語りに必要な能力を養うため、簡単な曲を演奏できるようにする。	・全訳バイエルピアノ教則本(全音楽譜出版社)より
	7	・童謡 ・実技試験	・様々な童謡を覚えて歌えるようにする ・1学期で学習した曲を中心に、歌唱およびキーボードの実技試験を行う。	・こどものうた200(チャイルド本社)より
二 学 期	8			
	9	・手遊びうた	・様々な手遊びうたを覚えて歌えるようにする	・こどものうた200(チャイルド本社)より
		・楽典(コードとは)	・コードの知識を身に付け、伴奏に必要な能力を高める。	
	10	・キーボード実習③	・コードを覚え、コードを見ながら簡単な伴奏ができるようにする。	・やさしく弾ける! 保育のピアノ伴奏(池田書店)
		・保育園訪問演習に向けた取り組み	・指導計画を立てる。 ・必要な実技を習得する。	・実習先の保育園と連携しながら、取り組む曲を決めていく。
	11	・保育園訪問演習	・協同して幼児とのふれ合い体験に取り組む。	・実習先の保育園と連携し、保育実習を行う。
・キーボード実習④		・コードによる伴奏をしながら、童謡を弾き歌いできるようにする	・こどものうた200(チャイルド本社)より	
12	・実技試験	・2学期で学習した曲を中心に、歌唱およびキーボードの実技試験を行う。		
三 学 期	1	・キーボード実習④	・コードによる伴奏をしながら、童謡を弾き歌いできるようにする	・こどものうた200(チャイルド本社)より
	2	・1年間のふりかえり	・1年間の取り組みをふりかえり、成長を実感する。	

校長

教頭

令和6年度 北山高等学校音楽科 年間指導計画(総合音楽:3学年普通科)

総合音楽の評価の観点

指導者氏名

印

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点	歌唱および器楽の効果的な奏法や、楽曲の内容および背景について理解を深めるとともに、創意工夫や表現上の効果を生かして演奏するために必要な技能を身に付ける。	音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽のよさや美しさを深く味わいながら聴き、音や言葉で表現できるようにする。	音楽を表現する喜びや、他者と一体となって演奏する楽しさを味わう活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、他者と協働して物事に取り組む態度を養い、人生や社会を明るく豊かにする姿勢を身に付ける。

期	月	題 材	学習のねらい	教材①(歌唱曲、器楽曲)	教材②(鑑賞)
一学期	4	校歌、翼をください ポピュラー音楽 ボーカルアンサンブル	・基本的な歌唱法を身に付ける ・歌う楽しさを感じ取らせる。 ・歌詞及び曲想の把握と表現の工夫。	・校歌 ・翼をください ・A whole new world ※生徒より歌いたい曲を募集する。	・ほたるこい(小倉朗) ・アカペラビートボックス
	5	器楽アンサンブル(三線)	・お互いの音を聴き合い、合奏する。 ・皆で協力して弾き歌いを行う。	・かぎやで風節 ・デンスー説 ・童神 ・島唄	・かぎやで風節
	6	器楽アンサンブル(ウクレレ)	・メロディと伴奏に分かれて演奏ができる。 ・一本でメロディと伴奏ができるようにする。	・聖者の行進	・カイマナヒラ(C.E.キング)
	7	実技試験 1学期のふりかえり	・1学期で学習した曲を中心に、歌唱および器楽アンサンブルの実技試験を行う。 ・1学期で学習した成果をふりかえり、2学期へ繋ぐ。		
二学期	8				
	9	器楽アンサンブル(キーボード)	・お互いの音を聴き合い、息を合わせて合奏する ・キーボードにおける音楽表現を工夫する	・カノン(J.C.パッヘルベル) ・Merry Christmas, Mr. Lawrence(坂本龍一)	・スターウォーズのメインテーマ(エレクトーンアレンジ)
	10	器楽アンサンブル(ギター)	・お互いの音を聴き合い、息を合わせて合奏する ・ギターにおける音楽表現を工夫して演奏する	・かつこう ・ちようちよ ・Moon River(H. マンシーニ)	・リベルタンゴ
	11	MUSIC CONCERTに向けて	・CONCERTに向けて楽器を決め、練習を行う。	・自由曲	
	12	実技試験・筆記試験 2学期のふりかえり	・CONCERTで発表する曲の中間地点の進捗状況として実技試験を行う(前半部分など、中間地点として適切な基準を設ける)。 ・2学期で学習した成果をふりかえり、2学期へ繋ぐ。		
三学期	1	MUSIC CONCERTに向けて	・発表に向けて各自練習を行う。	・自由曲	
	2	MUSIC CONCERT 年間のまとめ	・1年間の成果を発表し、自身に繋げる。 ・コンサートの様子を録画し、思い出として形に残す。 ・年間のふりかえりを行い自己肯定感を高め、卒業後の人生に繋げる		

令和6年度 北山高等学校音楽科 年間指導計画(音楽Ⅲ:3学年普通科) 教科書:教育芸術社 Joy of Music

校長

教頭

音楽Ⅲの評価の観点

指導者氏名: 印

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点	歌唱および器楽の効果的な奏法や、楽曲の内容および背景について理解を深めるとともに、創意工夫や表現上の効果を生かして演奏するために必要な技能を身に付けるようにする。	音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽のよさや美しさを深く味わいながら聴き、音や言葉で表現できるようにする。	音楽を表現する喜びや、他者と一体となって演奏する楽しさを味わう活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、他者と協働して物事に取り組む態度を養い、人生や社会を明るく豊かにする姿勢を身に付ける。

期	月	学習内容	学習のねらい	教材①(歌唱曲・器楽曲)	教材②(鑑賞曲)
一 学 期	4	・オリエンテーション、校歌	・音楽のルールや授業内容、評価の確認	・校歌	
		・歌う喜びを感じよう	・曲の世界観を感じ、味わいながら歌う	・アイノカタチ(GreeeeN)	
		・楽典(音程、和音)	・音符や休符の名称と拍数を理解し、創作活動に活かす。		
		・【創作】オスティナートの活用	・オスティナートについて理解し、創意工夫して創作をする		・前奏曲 第15番『雨だれ』Op.28-15(F.ショパン)
	5	・【鑑賞】ミュージカルの魅力を味わおう	・物語と楽曲の結びつきや、作品に込められたメッセージ味わう。		・ミュージカル《レ・ミゼラブル》(C-M.シェーンベルク)
		・楽典(音程、和音)	・音の隔たりを理解し、その組み合わせによる響きを味わう		
	6	・【器楽】三線(郷土の音楽)	・工工四を見ながら(手元を見ずに)演奏する	・練習曲	
・曲の世界観を表現して歌おう		・自己存在感を高め、郷土愛を育む。	・島人ぬ宝		
7	・実技試験・筆記試験 ・1学期のふりかえり	・歌詞や楽曲の内容を理解し、思いを込めて歌う	・時代(中島みゆき)		
二 学 期	8	・夏休みの宿題:写譜	・1学期で学習した曲を中心に、歌唱(校歌とその他)および器楽の実技試験、楽典等の筆記試験を行う。 ・1学期で学んだことをふりかえって成果を実感し、まとめを行う。		
	9	・ドイツ語の歌に挑戦	・写譜をすることにより、楽譜の記入方法や1学期で学習した楽典基礎の復習をする。	・1学期の復習(教科書・プリントより)	
		・【器楽】キーボード	・外国語の発音や、国による音楽性の違いを感じ取る。	・Im wunderschönen Monat Mai(R.シューマン)	
		・鍵盤楽器の基本的な奏法を身に付ける。 ・鍵盤楽器の複雑さや楽しさを味わう。 ・合奏する喜びを味わう。	・基礎練習(指使い、身体の使い方) ・LINUS AND LUCY(V.ガラルディ)		
	10	・鑑賞《ショパンの世界》	・ショパンの生涯とその作品を鑑賞し、作品とその人の人生および社会情勢との結びつきを知る。		・ノクターン 第2番 変ホ長調 Op.9-2/《幻想即興曲》嬰ハ短調 Op.66/ポロネーズ 変イ長調 Op.53《英雄》/ワルツ 嬰ハ短調 Op.64-2(F.ショパン)
	11	・楽典(形式)	・形式を理解し、楽曲を構造的に把握できるようにする。		
・ヴォイスアンサンブル		・輪唱による不思議な効果を実感しながら、声で表現する。	・ほたるこい(小倉朗)		
12	・実技試験・筆記試験 ・2学期のふりかえり	・2学期で学習した曲を中心に、歌唱および器楽の実技試験、楽典等の筆記試験を行う。 ・2学期で学んだことをふりかえって成果を実感し、まとめを行う。			
	三 学 期	・卒業式の歌	・卒業生への思いを乗せて歌を歌う	・卒業式のうた	
1		・1年間のふりかえり	・1年間で学んだことをふりかえり、卒業後の進路へ自信を持たせる。		

校長

教頭

令和6年度 北山高等学校音楽科 年間指導計画(総合音楽:3学年理数科)

総合音楽の評価の観点

指導者氏名

印

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点	歌唱および器楽の効果的な奏法や、楽曲の内容および背景について理解を深めるとともに、創意工夫や表現上の効果を生かして演奏するために必要な技能を身に付ける。	音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽のよさや美しさを深く味わいながら聴き、音や言葉で表現できるようにする。	音楽を表現する喜びや、他者と一体となって演奏する楽しさを味わう活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、他者と協働して物事に取り組む態度を養い、人生や社会を明るく豊かにする姿勢を身に付ける。

期	月	題 材	学習のねらい	教材①(歌唱曲、器楽曲)	教材②(鑑賞)
一学期	4	校歌、翼をください ポピュラー音楽 ボーカルアンサンブル	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な歌唱法を身に付ける 歌う楽しさを感じ取らせる。 歌詞及び曲想の把握と表現の工夫。 	<ul style="list-style-type: none"> 校歌 ・翼をください A whole new world ※生徒より歌いたい曲を募集する。 	<ul style="list-style-type: none"> ほたるこい(小倉朗) アカペラビートボックス
	5	器楽アンサンブル(三線)	<ul style="list-style-type: none"> お互いの音を聴き合い、合奏する。 皆で協力して弾き歌いを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> かぎやで風節 ・デンサー説 童神 ・島唄 	<ul style="list-style-type: none"> かぎやで風節
	6	器楽アンサンブル(ウクレレ)	<ul style="list-style-type: none"> メロディと伴奏に分かれて演奏ができる。 一本でメロディと伴奏ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 聖者の行進 	<ul style="list-style-type: none"> カイマナヒラ(C.E.キング)
	7	実技試験 1学期のふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> 1学期で学習した曲を中心に、歌唱および器楽アンサンブルの実技試験を行う。 1学期で学習した成果をふりかえり、2学期へ繋ぐ。 		
二学期	8				
	9	器楽アンサンブル(キーボード)	<ul style="list-style-type: none"> お互いの音を聴き合い、息を合わせて合奏する キーボードにおける音楽表現を工夫する 	<ul style="list-style-type: none"> カノン(J.C.パッヘルベル) Merry Christmas, Mr. Lawrence(坂本龍一) 	<ul style="list-style-type: none"> スターウォーズのメインテーマ(エレクトーンアレンジ)
	10	器楽アンサンブル(ギター)	<ul style="list-style-type: none"> お互いの音を聴き合い、息を合わせて合奏する ギターにおける音楽表現を工夫して演奏する 	<ul style="list-style-type: none"> かつこう ・ちようちよ Moon River(H.マンシーニ) 	<ul style="list-style-type: none"> リベルタンゴ
	11	MUSIC CONCERTに向けて	<ul style="list-style-type: none"> CONCERTに向けて楽器を決め、練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自由曲 	
	12	実技試験・筆記試験 2学期のふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> CONCERTで発表する曲の中間地点の進捗状況として実技試験を行う(前半部分など、中間地点として適切な基準を設ける)。 2学期で学習した成果をふりかえり、2学期へ繋ぐ。 		
三学期	1	MUSIC CONCERTに向けて	<ul style="list-style-type: none"> 発表に向けて各自練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自由曲 	
	2	MUSIC CONCERT 年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の成果を発表し、自身に繋げる。 コンサートの様子を録画し、思い出として形に残す。 年間のふりかえりを行い白戸右田威を高め、卒業後の人生に繋げる 		

